（様式第１号）

境界確認申請書

令和年　　月　　日

長野県大町建設事務所長　様

（申請人）住所

氏名　　　　　　　　　　㊞

電話

（代理人）住所

氏名　　　　　　　　　　㊞

電話

私所有の下記土地と下記　国・県有地　との境界を確認してください。

記

１　申請地の所在

２　申請の理由

３　申請地に隣接する国・県有地の種類

４　立会い希望年月日

５　添付書類

位置図、案内図、公図写、隣接土地所有者一覧表、土地登記簿謄本、その他（　　　　　）

（裏面）

（申請書記入上の注意事項）

１　境界確認の申請者は、次の条件を備えていること。

（１）隣接地の所有者または所有者から委任を受けた者であること。

（２）申請者が行為能力を有する者であること。

２　申請書には次の書類を添付すること。

（１）位置図

（２）案内図

代表的目的物から現地までの経路を示すもの。

（３）公図の写

所轄法務局備付けの公図を転写したもので、転写年月日及び転写者氏名を記入し押印したもの。

（４）隣接土地所有者一覧表

国・県有地の隣接地等の所在、地番、所有者名等を記載したもの。（「様式第５号承諾書」によるものとする。）

（５）委任状

申請人が申請地の所有者から委任を受けた者であるときに添付させること。

（６）その他

地積測量図、実測平面図、古絵図等参考資料があれば添付させること。

なお、隣接者の確認のため必要なときは、土地登記簿謄本、戸籍謄本等を添付させること。

３　申請地の隣接国有地に他の公共物管理者がいる場合（市町村長、土地改良区等）は、建設事務所長に対し、境界確認申請をすることについて事前に通知すること。

４　同時に立会いが必要と認められる隣接土地所有者、利害関係人、他の公共物管理者及びその他参考人等に対する立会い依頼については、申請者が行うこと。

５　境界確認が成立した場合は、境界確認書の取り交わしを行うので、境界確認書（様式第６号）を、申請者、建設事務所長を含め隣接土地所有者の数だけ提出すること。

６　境界確認書取り交わし後、建設事務所長立会いの上、境界標を設置すること。

７　境界確認の結果、地図訂正等の必要がある場合には申請者において行うこと。